



## 導入マニュアル

～はじめにお読みください～



# 目次

パッケージ内容	1
各部の名称とはたらき	2
ご使用の準備	5
1. ユーザー登録情報を変更する	5
2. 接続する	6
3. 電源をオンにする	6
4. Windows Storage Serverにサインインする	7
5. サーバーの構成を確認する	7
6. VVAULT BOX本体の電源をオフにする	7
インストール済みアプリケーションの使用方法	8
1. VVAULTの管理コンソールへログインする	8
2. VAビューアーを起動しログインする	9
3. VVAULT PGBの管理コンソールへログインする	10
使用上の注意	11
破棄・譲渡・交換・修理時の注意	11
安全にお使いいただくために必ずお守りください	12
警告	13
注意	14
制限事項	15
免責事項	15

# パッケージ内容

導入マニュアル(本紙).....	1部
VVAULT BOXサポート保証書.....	1枚

## VVAULT BOX本体

VVAULT BOX本体.....	1台
電源ケーブル.....	1本
3極-2極変換アダプター.....	1個
前面カバー開閉用鍵.....	2個
ケーブル抜け防止バンド.....	1個
LANケーブル.....	1本

## バックアップ用ストレージ

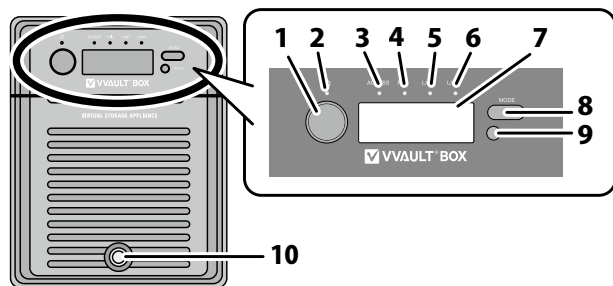
ストレージ本体.....	1台
ACアダプター(ACアダプター本体、ACケーブル)...	1セット
3極-2極変換アダプター.....	1個
USBケーブル.....	1本

※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

※前面カバー開閉用鍵は紛失しないよう大切に保管してください。

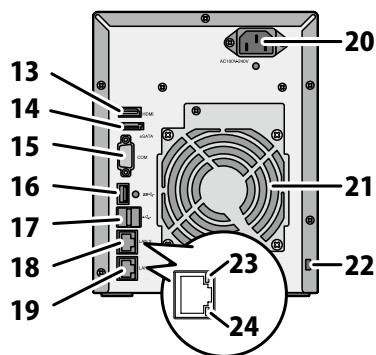
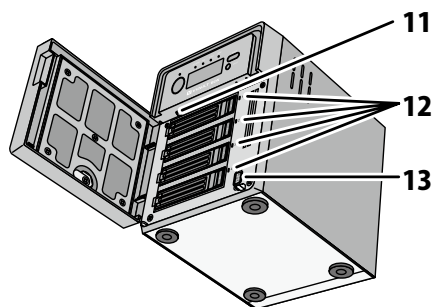
※付属の電源ケーブルおよびACケーブルは3極です。ACコンセントが2極の場合は、3極-2極変換アダプターを使用してください。

# 各部の名称とはたらき



## VVAULT BOX本体

1	電源ボタン	電源をオンまたはオフにします。
2	電源ランプ	電源がオンのとき、青色に点灯します。
3	ACCESSランプ	ハードディスクにアクセスしているとき、緑色に点滅します。
4	FAILランプ	ハードディスクにエラーが発生しているとき、橙色に点灯します。
5	LAN1ランプ	LAN1端子がネットワークに接続しているとき、緑色に点灯します。
6	LAN2ランプ	LAN2端子がネットワークに接続しているとき、緑色に点灯します。
7	液晶ディスプレイ	本体の状態などを表示します。
8	MODEボタン	警告音が鳴っているときに押すと、警告音を止めることができます。
9	SELECTボタン	通常は使用しません。
10	前面カバー開閉用 鍵穴	ハードディスクを交換するときやリセットボタンを押すときは、付属の鍵で前面カバーを開きます。



## VVAULT BOX本体

11	リセットボタン	強制的にOSを停止させ、本体を再起動します。通常は押さないでください。
12	ステータスランプ	点滅(緑)：ハードディスクにアクセスしているとき 点灯(橙)：ハードディスクにエラーが発生しているとき、またはハードディスクが取り外されたとき
13	VGA端子(前面)／ HDMI端子(背面)	モニターに接続します。
14	eSATA端子	使用しません。
15	UPS専用端子	使用しません。
16	USB3.0端子	バックアップ用ストレージに付属のUSBケーブルで接続します。
17	USB2.0端子	キーボード、マウスを接続します。
18	LAN2端子	使用しません。
19	LAN1端子	付属のLANケーブルを接続します。
20	電源端子	付属の電源ケーブルを接続します。
21	ファン	ファンを塞ぐような設置はしないでください。
22	盗難防止用 セキュリティスロット	市販のワイヤーロックなどで固定することができます。
23	LINKランプ	LANケーブルをネットワークに接続すると点灯します。
24	ACTランプ	アクセスがあるときに点滅します。



# ご使用の準備

## 1. ユーザー登録情報を変更する

本製品のサポートには、VVAULTカスタマーズ・スクエア (CS) への登録が必要となります。

ライセンスアクティベーションのため、既に仮のIDおよびパスワードにてアカウントを発行しておりますが、安全にご利用いただくため、以下の手順に従って必ず任意のものに変更してください。

- ① お手持ちのパソコンから以下のVVAULTカスタマーズ・スクエア (CS) のURLにアクセスします。

<https://vvault.jp/customers/>

- ② 製品に同梱されている「VVAULT BOXサポート保証書」に記載の「CS仮ID」と「パスワード」を入力し、「ログイン」をクリックします。

- ③ 次に表示されたページの右上にある「アカウント設定」をクリックします。

- ④ 次に表示されたページのアカウント設定のアカウント情報のところにある「編集」をクリック後、画面に従ってCS仮IDをお客様のメールアドレスに変更します。

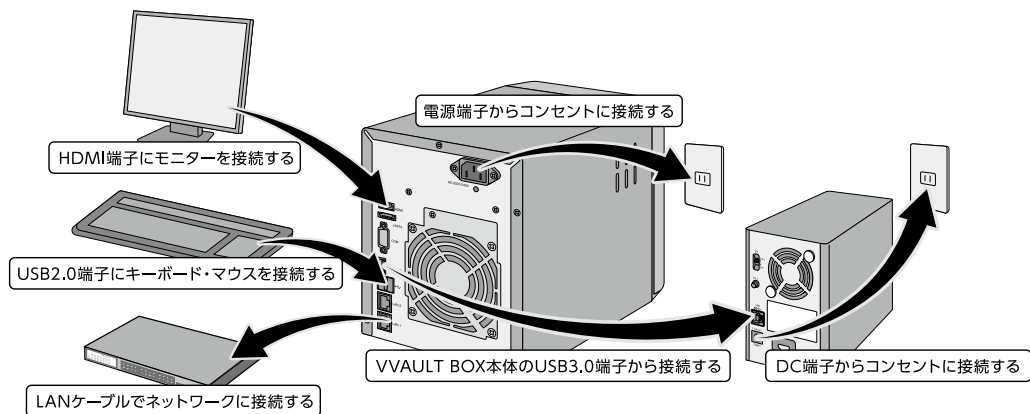


- ⑤ 次に表示されたページのアカウント設定のアカウント情報のところにある「パスワード変更」をクリック後、画面に従ってパスワードを変更します。

## 2. 接続する

下図を参考に、LANケーブル、電源ケーブル、ディスプレイ、キーボード、マウス、バックアップ用ストレージ、ACアダプターを接続します。

※ディスプレイ、キーボード、マウスはお客様の方でご準備ください。



## 3. 電源をオンにする

- ① バックアップ用ストレージの背面にある電源スイッチを「AUTO」にします。
- ② VVAULT BOX本体の前面にある電源ボタンを押し、電源をオンにします。
- ③ VVAULT BOX本体の前面にある電源ランプが青色に点灯することと、バックアップ用ストレージの前面にあるパワーランプが青色に点灯することを確認します。

※バックアップ用ストレージのパワーランプが青色点灯するまでに20秒程度かかることがあります。

## 4. Windows Storage Serverにサインインする

ディスプレイに表示されているログイン画面で、ユーザー名、パスワードを入力し、エンターキーを押します。  
出荷時設定では、ユーザー名とパスワードは以下のように設定されています。パスワードは出荷時設定のまま使用せずに、必ず変更してください。

ユーザー名 : Administrator

パスワード : password

デスクトップ画面が表示され、「サーバーマネージャー」が自動的に起動します。

※セキュリティ確保のため、Windows Updateを定期的に行ってください。

## 5. サーバーの構成を確認する

エクスプローラを起動し、「PC (コンピューター)」画面に以下のドライブが表示されていることを確認します。

- ・ローカルディスク (C:)
- ・ローカルディスク (D:)
- ・ローカルディスク (E:)
- ・ローカルディスク (F:)
- ・VVAULT (V:)



※共有フォルダは必ずV:ドライブ下に作成してください。

※VVAULT (V:)ドライブは遅延して起動します。エクスプローラ起動時に見えない場合、しばらく(4～5分)経ってからエクスプローラの「最新の情報に更新」を行って確認してください。

## 6. VVAULT BOX本体の電源をオフにする

VVAULT BOX本体の電源は、以下の手順Aまたは手順Bのどちらかでオフにしてください。  
VVAULT BOX本体の電源がオンのまま電源ケーブルを抜くと、故障の原因となる恐れがあります。

### 手順A

- ① 画面左下のスタートボタン  から  をクリックし、「シャットダウン」を選択します。
- ① シャットダウンする理由を選択し、「続行」をクリックします。
- ① VVAULT BOX本体前面のランプがすべて消灯したら、シャットダウンは完了です。

### 手順B

- ① VVAULT BOX本体前面の電源ボタンを押してシャットダウンします。
- ① VVAULT BOX本体前面のランプがすべて消灯したら、シャットダウンは完了です。

# インストール済みアプリケーションの使用方法

## 1. VVAULTの管理コンソールへログインする

① Windows Storage Serverのスタート画面から「VVAULT9」 > 「管理コンソール」を選択し、起動します。



② VVAULTのログイン画面で、アカウント名、パスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。



③ 管理コンソール画面が表示されることを確認します。



## 2. VAビューアーを起動しログインする

① Windows Storage Serverのスタート画面から「VVAULT AUDIT」>「VVAULT AUDIT Viewer」を選択し、起動します。



② VAビューアーのログイン画面で、アカウント名、パスワードを入力し、「実行」ボタンをクリックします。



③ VAビューアーのダッシュボード画面が表示されることを確認します。

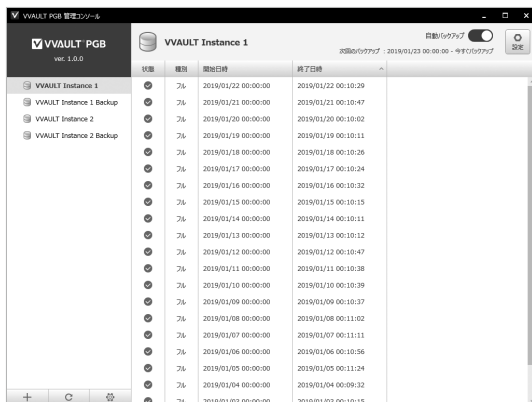


### 3. VVAULT PGBの管理コンソールへログインする

- ① Windows Storage Serverのスタート画面から「VVAULT PGB」 > 「VVAULT PGB管理コンソール」を選択し、起動します。



- ② 管理コンソール画面が表示されることを確認します。



## マニュアルの入手

本製品に関するマニュアルは、下記のURLからダウンロードできます。

<https://vvault.jp/support/manual.html>

- ※VVAULT BOXにインストールされているVVAULTは、「VVAULT 9.x」のマニュアルを参照してください。
- ※VVAULT BOXにインストールされているVVAULT AUDITは、「VVAULT AUDIT」のマニュアルを参照してください。
- ※VVAULT BOXにインストールされているVVAULT PGBは、「VVAULT PGB」のマニュアルを参照してください。

# 使用上の注意

- 本製品の紛失・盗難等には十分ご注意ください。  
本製品の紛失・盗難・横領・詐欺等により、第三者に個人情報が漏えいする恐れがあります。個人情報が第三者に漏えいしたために損害が生じた場合、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- バックアップ用ストレージの前面カバー部分だけを持って持ち上げないでください。  
前面カバーがはずれてしまい、落下する恐れがあります。
- バックアップ用ストレージ内部からの放熱により製品が少し熱くなりますが、異常ではありません。
- バックアップ用ストレージの動作時、特に起動時やアクセス時などに音がすることがありますが、異常ではありません。
- ケーブル類を引っ張って本製品を動かさないでください。故障の原因となります。
- VVAULT BOX本体の電源をOFFにしてからバックアップ用ストレージのランプが消灯するまでに、少し時間がかかることがあります。
- 仮想メモリーの保存先にバックアップストレージを設定しないでください。
- 本製品の動作中に停電が起こった場合(雷などによる瞬間的な停電も含む)、本製品が故障したり、本製品内のデータが消失・破損する恐れがあります。また、データの書き込み中だった場合、そのデータは本製品に書き込まれません。
- 本製品の修理をご依頼いただいた場合、修理内容によっては、製品を交換する場合またはディスクをフォーマットする場合などがございます。この場合、本製品内のデータはすべて消去いたします。また、当該データの消失・破損などにつき、当社は一切の責任を負いません。

## 破棄・譲渡・交換・修理時の注意

「削除」や「フォーマット」したハードディスク上のデータは、完全には消去されていません。

お客様が、廃棄・譲渡・交換・修理等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。

ソフトウェアを削除することなくハードディスクやパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約違反になることがありますので、ご注意ください。

万一、お客様の個人データが漏洩しトラブルが発生したとしても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

市販のソフトウェアを用いてデータを完全に消去(VVAULT BOX本体の場合は、製品から取り外したドライブをパソコンに接続して実行ください)するか、専門業者に完全消去作業を依頼することをおすすめします。

# 安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。

正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。

当社製品以外の機器の故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、当社の保証対象には含まれません。

## VVAULT BOX本体について

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。

この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

万一、障害が発生したときは次の対策を行ってください。

・本製品とテレビやラジオの距離を離してみる。

・本製品とテレビやラジオの向きを変えてみる。

VCCI-A



## バックアップ用ストレージについて

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。



VCCI-B

## ■ 使用している表示と絵記号の意味










### 警告表示の意味

 <b>警告</b>	この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

### 絵記号の意味

 禁止	してはいけない事項(禁止事項)を示します。
 強制	しなければならない行為を示します。

# 警告

 <b>禁止</b>	<p>本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。 火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。</p>
 <b>禁止</b>	<p>AC100V(50/60Hz)以外のコンセントには、電源プラグやACアダプターを絶対に差し込まないでください。 海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。</p>
 <b>強制</b>	<p>電源プラグやACアダプターは、コンセントに完全に差し込んでください。 差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。</p>
 <b>禁止</b>	<p>電源ケーブルやACアダプターを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。 火災になったり、感電する恐れがあり、本製品の故障の原因ともなります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。</li> <li>・熱器具を近付けたり、加熱しないでください。</li> <li>・電源ケーブルやACアダプターを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。</li> <li>・ケーブルは極端に折り曲げないでください。</li> <li>・電源ケーブルやACアダプターを接続したまま、機器を移動しないでください。</li> </ul> <p><b>万一、電源ケーブルやACアダプターが傷んだら、お問い合わせ先にご相談ください。</b></p>
 <b>強制</b>	<p>電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。 さわってけがをする危険があります。</p>
 <b>強制</b>	<p>濡れた手で本製品に触れないでください。 電源ケーブルやACアダプターがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。 また、コンセントに接続されていないくても、本製品の故障の原因となります。</p>
 <b>強制</b>	<p>煙が出たり変な臭いや音が出たら、すぐにコンセントから電源プラグとACアダプターを抜いてください。 そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。 お問い合わせ先にご相談ください。</p>
 <b>禁止</b>	<p>風呂場など、水分や湿気の多い場所や、漏電・漏水の危険があるところでは、本製品を使用しないでください。火災になったり、感電や故障する恐れがあります。</p>
 <b>強制</b>	<p>本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合はすぐにコンセントから電源プラグとACアダプターを抜いてください。 そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。 <b>お問い合わせ先にご相談ください。</b></p>
 <b>強制</b>	<p>本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグとACアダプターを抜いてください。 そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。 <b>お問い合わせ先にご相談ください。</b></p>
 <b>強制</b>	<p>電源ケーブルやACアダプター、信号ケーブルは必ず本製品付属のものをお使いください。 本製品以外の電源ケーブル(内部接続用含む)やACアダプター、信号ケーブルをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。</p>



# **注意**

 <b>禁止</b>	<p>次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・強い磁界、静電気が発生するところ</li> <li>・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた仕様環境を超える、または結露するところ</li> <li>・ほこりの多いところ</li> <li>・振動が発生するところ</li> <li>・平らでないところ</li> <li>・直射日光があたるところ</li> <li>・火気の周辺、または熱気のかもところ</li> <li>・漏電、漏水の危険があるところ</li> </ul>
 <b>強制</b>	<p>静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。</p> <p>人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させる恐れがあります。</p>
 <b>強制</b>	<p>各接続コネクタのチリやほこり等は、取り除いてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。</p>
 <b>禁止</b>	<p>通風口をふさいだり、他の機器と密着させないでください。</p> <p>故障の原因となります。</p>
 <b>禁止</b>	<p>本製品の上や周りに物を置かないでください。</p> <p>傷の原因になったり、熱がこもることによる故障の原因になったりします。</p> <p>また、別の機器を近くに置いた場合は、その機器からの熱が本製品の故障の原因となります。</p>
 <b>禁止</b>	<p>シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。</p> <p>本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。</p>
 <b>禁止</b>	<p>本製品にアクセスしている間は、次のことをしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・USBケーブルや電源ケーブル、ACアダプターを抜くこと</li> <li>・VVAULT BOX本体の電源をオフにすること</li> </ul> <p>本製品内のデータが消失・破損する恐れがあります。</p>
 <b>強制</b>	<p>本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。</p> <p>条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。</p>

# 制限事項

- ユーザーとグループの情報および共有設定などのOSの情報はバックアップされません。

VVAULT BOX本体内のV:ドライブに格納されたデータは、外付けのバックアップ用ストレージにバックアップされますが、VVAULT BOX本体で稼働しているOSのユーザーとグループの情報および共有設定等の情報はバックアップされません。

お客様の方でバックアップを作成し、必要に応じて手動で復元してください。

# 免責事項

- 本書の著作権は当社に帰属します。本書の一部または全部を当社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられております。

- VVAULT®は、株式会社ソリトンシステムズの登録商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、©、®などのマークは記載していません。

- 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。現に購入された製品とは一部異なることがあります。

- 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お問い合わせ先までご連絡ください。

- 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んだの使用は意図されておりません。

- これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、当社ではいかなる責任も負いかねます。

- 設備や設計、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。

- 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、当社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。

- 本製品（付属品等を含む）を輸出または提供する場合は、外国為替および外国貿易法および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認の上、必要な手続きをおとりください。

- 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

- 当社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。

- 本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。

- お客様が、本書の注意事項に違反したために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限といたします。

- 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。



## マニュアルの入手

本製品に関するマニュアルは、下記のURLからダウンロードできます。

<https://vvault.jp/support/manual.html>

※VVAULT BOXにインストールされているVVAULTiは、[VVAULT 9.x]のマニュアルを参照してください。

※VVAULT BOXにインストールされているVVAULT AUDITは、[VVAULT AUDIT]のマニュアルを参照してください。

※VVAULT BOXにインストールされているVVAULT PGBは、[VVAULT PGB]のマニュアルを参照してください。

## 製品・故障に関するお問い合わせについて

本製品および故障に関するお問い合わせは、下記のURLからご確認ください。

<https://vvault.jp/inquiry.html>